

1. 中小企業の現況

- 市内企業の99%を占める中小企業は、地域経済と雇用を支える重要な存在。
- しかし、人口減少、景気拡大基調に伴う人手不足が顕著。特に首都圏への流出が著しい若年層の確保に苦慮。
- また、急激な産業構造の変化に加え、消費者ニーズの多様化、グローバル競争の激化など厳しい状況にあり、先行きが不透明。
- 一方、団塊の世代を中心に経営者の高齢化が進行。黒字企業であっても、自身の引退と同時に廃業を選択する経営者が増加。

中小企業の消滅、地域経済衰退の危機

2. バックキャストから考える必要な施策

- 就職を契機とした若年層流出の歯止め
- 人口減少下における人手不足の克服
- 事業承継を考えるきっかけづくり

中小企業の
持続的な成長へ

3. 持続的成長に向けた3つのアクション

若者の職業観育成支援

1 キャリア教育支援事業

経営者のマインドリセット
新入社員へのケア

2 人材確保支援事業

事業承継の意識醸成と
取り組みの推進

3 事業承継支援事業

1) キャリア教育支援事業

【事業概要】

- 関係団体の協力により、中学生向け職業意識醸成セミナーへの派遣講師（企業経営者等）をリスト化。
- 中学生対象のインターンシップ受入企業をリスト化。
- これらリストを中学校に提供、活用を促す。
- 地元で働くことの意義や重要性を訴えるとともに、地元企業を知る機会とする。

2) 人材確保支援事業

【事業概要】

- 中小企業経営者、人事担当者を対象に、採用面からの意識改革、ノウハウ、人材育成・定着を学ぶセミナーを開催。

(主な内容)

- ・売り手市場における求職活動の実態
- ・新入社員の職業意識
- ・多様な人材の活用、働き方改革
- ・離職しない職場環境づくり等

3) 事業承継支援事業

【事業概要】

- 事業承継の意識醸成を高めるため、入口となるセミナーを開催。終了後は個別相談会を実施。
- 経営者の「気づき」を促す事業承継プッシュ型の支援。